	身に付けさせたい力	授業改善プラン
国語	◎筋道を立てて話したり、話し手の意図を考えながら聞 いたりする。	・聞き手に伝えたい内容、声の大きさ、話す速さなど自分の課題を決め、実践する機会を設ける。 ・聞き手の立場から、話し手の話し方の良いところや伝えたいことを感じながら聞く活動を取り入れる。
	◎自分の考えの中心をはっきりさせ、読み手に分かりやすい文章を書く。	・自分が一番伝えたいことをはっきりさせ、書く内容や順序を 整理して下書きを書いたり、何度も読み返して手直しをしたり する活動を取り入れる。
	②文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえる。	・最初に直感的に要旨をとらえさせる。 ・具体例や理由、根拠となっている内容の読み取りから要旨を的確にとらえさせる。
社会	◎農業・水産業や自動車工業について、資料を活用して 調べ、相手意識をもって、様々な表現方法でまとめる。	・索引の使い方、各種グラフ、統計資料の読み取り方を確実に 身に付ける。調べたことを自分の考えとしてまとめる機会を多 くつくる。
	◎世界の広がりの中で、我が国の位置と領土をとらえる。	・世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置や国旗について 調べ、理解させる。緯度と経度について地球儀や地図帳を使っ て正しく理解させる。
算数	◎課題に意欲的かつ粘り強く取り組む。	・問題を解決するために既習事項を活用しながら結果への見通しと解決の方法への見通しがもてるようにする。 ・意見の比較検討を行わせる。
	◎小数の乗法や除法などの基礎的な計算力を付ける。	・ベーシックドリルなどを活用して4年生までの内容も含めて、基礎・基本の定着を図る。 ・授業の始めの時間や朝学習の時間、家庭学習で繰り返し練習させる。
理科	◎物の変化の仕方や規則性について調べ、まとめる。	・予想、観察・実験を行うことを基本とし、その結果分かったことをまとめさせる。
	◎生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性について調べ、まとめる。	・予想し、観察・実験を行うことを基本とし、その結果分かったことをまとめさせる。
音楽	◎全体の響きを聴きながら、協力して合唱・合奏をする。	・音の重なりや和声の響きに重点をおいた指導を行う。・表現の工夫に生かせるよう、リズムや旋律、声部の重なり方などの特徴や、歌詞の内容に着目させた指導を行う。
		・学習形態を工夫し、自分たちで作り上げようという気持ちを育てる。
図画 工作	◎想いや発想を生かして、限られた条件の中でも作品を 作れる。	・経験した事を活かし新たな材料や道具を用いて、発想を広げる。 ・児童自身の得意分野を生かしながら苦手な分野についても技術があがるように指導する。
家庭	◎家庭生活に必要な技能を身に付ける。	・手縫いの練習の時間をくり返し設定し、習熟させる。
体育	◎自分の課題を把握し、練習を選択・工夫させて、できたときの喜びを大切にする。	・調理実習を通じ、調理器具を安全に使えるようにする。 ・児童一人一人が運動の楽しさを味わえるように、場の設定や教材教具、技能ポイントなどの掲示を工夫して、主体的に取り組ませる。 ・学習カードを用意し、課題を設定して達成できたかどうか自己評価させる。
		・友達と協力し言葉かけを大切にして、安全に運動できるように配慮させる。
道徳	◎自分の生活を振り返り、よいところは伸ばし、短所は 改善しようとする態度を身に付ける。	・互いのよさについて考え、伝え合う機会をもつ。
		・授業や様々な活動の中でそれぞれのよさを認め合う機会を作る。
外国語	◎実際のコミュニケーションにおいて活用できる、基礎的な技能を身に付けるようにする。	・CD、ピクチャーカード等を使ったり、ゲームやアクティビティー・チャンツを取り入れたり、楽しみながら活動できるように工夫する。